



JASDAQ  
証券コード:3435

# 太陽光発電の架台設置に 新基礎アンカーシステム

コンクリート陸屋根に

あと基礎アンカー  
ダイレクトスラブ工法

AKH190

多雪エリアに  
高強度型

直接大地に

ディー・アーススクリュー  
ダイレクトアース工法

DES76X1000

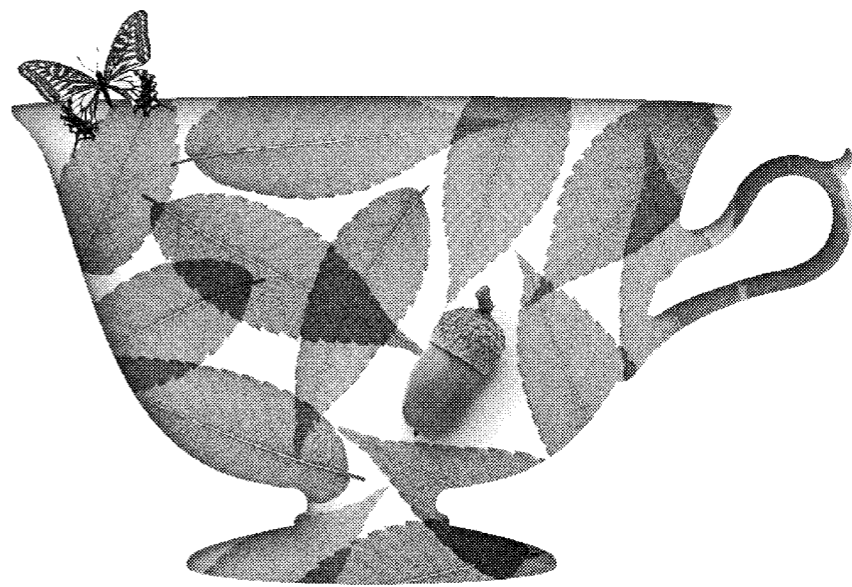
斜面に  
施工可能

太陽光発電システム施工展に出展します【東3ホール E20-23】

サンコーテクノ株式会社  
http://www.sanko-techno.co.jp/

太陽光商材推進グループ 〒270-0163 千葉県流山市南流山3-10-7  
TEL.04-7157-9935 FAX.04-7157-9700

人と地球に、  
ノリタケ コアテクノロジー



食器づくりで育んだ技術は、地球環境を守るための技術として活かされています。  
100年以上かけて精度を高めた、削る、混ぜる、印刷する、焼くという  
ノリタケのコアテクノロジーは、太陽光発電、リチウムイオン電池といった  
新エネルギー分野で、いまや欠かせない存在です。

Noritake

株式会社ノリタケカンパニーリミテド 〒451-8501 名古屋市中区則武新町三丁目1番36号 http://www.noritake.co.jp

国際太陽電池展ブース E33-3 / 国際二次電池展ブース W13-54

# エネルギー Week 2013

## きょう開幕

## 第6回国際太陽電池展 第4回太陽光発電システム施工展 急拡大する市場に対応



新エネルギー・省エネルギーの最新製品・技術 サービスが一堂に集結する「スマートエネルギーWeek 2013」が27日(水)から3月1日(金)までの3日間、東京・有明の東京ビッグサイトで開催される。同展は「第9回国際水素・燃料電池展」「第6回国際太陽電池展」など8展示会が構成される国際複合技術展。主催はリードエグジビションジャパン。入場料は招待券持参が無料。当日入場者は5000円。開場時間は10時から18時(最終日は17時まで)。

スマートエネルギーWeek 2013は「第9回国際水素・燃料電池展」「第6回国際太陽電池展」「第4回太陽光発電システム施工展」の7展示会に、今回新たに「第1回国際風力発電展」「WIND EXPO 2013」が加わり8展示会が構成される。全体の出展規模は世界30カ国から1890社。

PVはPhotovoltaic、つまり光発電のこと。一般には太陽電池、太陽光発電のことを指す。PV EXPOは再生可能エネルギーの中核に位置づけられている太陽光発電システムの研究開発・製造に必要な装置、部品・材料を一堂に集めた太陽電池に関する専門技術展。太陽電池の研究・開発・製造に必要な部品・材料、装置、セル・モジュールが一堂に集結する。会場は東京・有明の東京ビッグサイト。また、PVシステムEXPOは太陽光発電システムを構成するシステム機器、システム設計、施工、取り付け、メンテナンスに関する製品・技術に特化した専門技術展。会場は同3ホール。展示会場は多くの来場者で熱気にあふれる。2012年の国内太陽電池市場はソーラーパネルといわれるほど盛り上がり上った。対照的に海外では大手メーカーの経営が悪化し、業界再編が始まっている。12年7月に始まった再生可能エネルギーの全量固定価格買い取り制度(FIT)が呼び水となって太陽光パネルの需要が急増。42円の売電価格が適用される12年度内の設置を検討する事業者が増え、制度開始から7カ月がすぎても勢いにかげりが見えない。経済産業省のまとめによると、制度開始以来、昨年11月までに36万8000キロワットの電源が設備認定を受けるなど順調に導入を増やしている。このうち320万キロワットは、併催企画として毎回好評を得ている専門技術セミナーは、新エネルギーに関するあらゆる最新情報・最先端技術が3日間、にわたって発信される。「スマートエネルギーWeek 特別基調講演」のほか、「FC EXPO 専門技術セミナー」「PV EXPO 専門技術セミナー」「バッテリー・ジャパン 専門技術セミナー」「エコハウス&エコビルディング EXPO 専門技術セミナー」「国際スマートグリッド EXPO 専門技術セミナー」「WIND EXPO 専門技術セミナー」の六つの専門技術セミナーが開かれる。

家庭に設置が容易な太陽光パネルやメガソーラー(大規模太陽光発電所)が占める。また、全電源に占める再生エネルギーの割合は大型水力を除けば1%程度にとどまっている。経産省はFITに基づく13年度の価格について、太陽光を現行の1キロワット当たり42円から37円38円に引き下げる方針だ。経産省によると1000キロワット以上の太陽光のシステム価格(パネルや工事費など)は現在、1キロワット当たり28万円と制度開始時に比べ14%下落しており、今後七倍下がりすると見られる。太陽光以外の価格は据え置きとなる。

太陽光発電協会(JPEA)のまとめによると12年4・9月の太陽電池国内出荷量は前年同期比76・8%増の107万2261キロワット。このうち住宅用は同52・6%増の82万9689キロワットと高い伸びを示している。太陽光発電市場が国内外で急速に拡大する中、太陽電池ビジネスは世界規模で製品開発やシェア競争など激しさを増している。太陽電池開発においても最も実績のある結晶系シリコンを主軸に、変換効率アップなどの高性能化や薄膜太陽電池(シリコン、CIS、銅・インジウム・セレン、CIS、銅・インジウム・セレン、銅・ガリウム・セレン)、色素増感型、有機薄膜など次世代技術の研究開発競争が加速している。

ガラスの主張 ④

## 「壮大なプロジェクトに、 ガラスで応えたい」

宇宙空間で太陽光を集める「超薄型軽量ミラー」は、  
JAXAが進める「宇宙太陽光発電構想」に貢献しています。

日本電気硝子は、独自の超薄板ガラス製造技術と薄膜技術で実現した、薄さわずか0.1ミリの「宇宙太陽光発電用超薄型軽量ミラー」をJAXAに納入しました。現在、2030年代の実用化に向け、さらなる軽量化を目指し、薄さ0.04ミリのミラー開発に取り組んでいます。

※JAXA：独立行政法人宇宙航空研究開発機構

ハitekガラスで未来をつくる  
日本電気硝子株式会社

詳しくは 超薄型軽量ミラー 検索  
www.neg.co.jp

スマートエネルギーWeek 2013

PV EXPO 2013  
第6回 国際太陽電池展

■会期：2013年2月27日(水)～3月1日(金) ■会場：東京ビッグサイト ■ブース：No. E47-9  
「超薄型軽量ミラー」をはじめ、エネルギー関連の最新技術・製品をご覧ください。